

ご挨拶

中田 美和 | 穴吹学園看護通信同窓会 会長

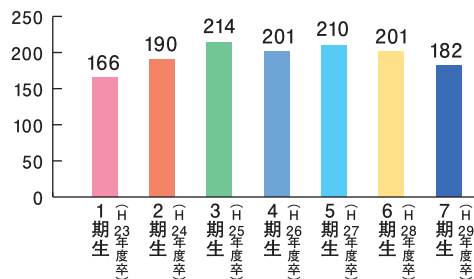


皆様、こんにちは。穴吹学園看護通信同窓会 会長の中田美和と申します。卒業生の皆様におかれましては、ますますのご活躍のことと拝察いたします。さて、2018年1月に、穴吹学園看護通信同窓会の「卒後研修」ならびに「懇親会」を開催することが出来ました。沢山の卒業生にお集まりいただき、幹事一同、心から喜んでおります。また、今回参加いただけなかった皆様も、次回は積極的に参加して、同期のクラスメートとの旧交を温めると同時に、年齢を越えて新たなご交情を多くの方々と結んでいただきたいと思います。なお、本会は、会員相互の親睦と資質向上を図り、かつ母校の発展に寄与することを目的にしています。引き続き、同窓会では活性化を推進して参りますので、会員である皆様のご協力を是非ともお願いいたします。

2017年度3月末 同窓会会員 プロフィール

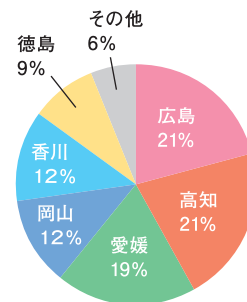
穴吹医療大学の看護学科通信課程で
学んだ同窓生は1,364名になりました。

卒業生人数分布



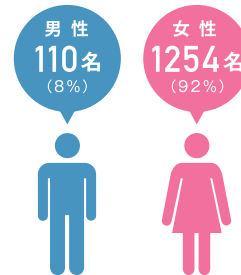
県割合

中四国のさまざまな地域で卒業生を輩出しました。2018年度は沖縄会場も誕生し、新たな地域でみなさんの後輩が生まれる予定です。



男女比

男女比は、男性が8%、女性が92%の比率を占めています。



【お願い】

お知り合いの方で、会報誌が届いていない方がいらっしゃいましたら、住所変更のご連絡をお願いいたしますとお伝えください。



厚生労働大臣指定看護師養成2年課程(通信制)
厚生労働大臣指定 看護師養成所
厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

穴吹学園看護通信同窓会

〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23
TEL:087-823-5700 FAX:087-823-5701 通信087-823-2133
<http://www.anabuki-college.net/amk/tsushin/>
mail: nurset@anabuki.ac.jp





「生と死を見つめて」 ～看護の立場から～

平成30年1月27日(土)、穴吹学園の看護学科通信課程同窓会の会員を対象とし、会員相互の親睦と資質向上を目的とした、卒後研修が高松市のサンポート内に在る、かがわ国際会議場にて開かれました。

本校を卒業された方は、1期生から6期生までで1,182人になり、今回多くの会員の方にお集りいただき研修を行いました。

講師はつくば国際大学医療保健学部看護学科精神看護学教授の福山なおみ先生をお迎えし、自殺予防の啓発と実践活動、精神障害者と家族支援、学生・看護師のメンタルヘルス、看護マネジメントを含むメンタルヘルスに関することをテーマに、自身の看護師時代の経験や看護師としてできる自殺対策など、生と死について講演されました。

卒後研修 講演会

福山 なおみ 先生



Profile

つくば国際大学医療保健学部
看護学科精神看護学教授
福山 なおみ 先生

日本大学医学部付属高等看護学院卒業(看護師)、明星大学大学院人文学研究科教育学専攻修士課程修了(教育学修士)メディカルリスクマネジメント認定(RIMS)臨床看護は、日大板橋病院・虎ノ門病院看護師、筑波大学附属病院(集中ケア棟・精神神経科部長、スーパーバイザー、副看護部長)で看護と看護マネジメントを学ぶ。基礎看護教育では、埼玉県立衛生短期大学講師、川崎市立看護短期大学助教授、共立女子短期大学看護学科教授、群馬医療福祉大学看護学部教授(学部長)を務める。



2012年卒
第1期生



小坂 浩子さん
卒業後、高知から香川へ引っ越し、昨年、訪問看護ステーションを立ち上げました。病院とは違い対象者に時間のゆるす限り、心を込めた看護ができる環境にやりがいを感じています。

懇親会 パーティー

卒後研修会終了後に、懇親会パーティを開催しました。1期生から6期生の卒業生たちが会場に集まり、苦楽をともにした仲間たちや懐かしい先生との思い出話や笑いが会場を包みました。香川県にちなんだ景品があたるクジ引きや、同窓生達の活躍ぶりが眩しい近況報告など多に盛り上がりました。



山根 里美さん
日々、がん患者さんの治療期を支える看護をする中で、乳がん患者さんが抱える問題、治療、ケアに対する看護の大切さに気づかされ、乳癌認定看護師を目指し、頑張っています。

2013年卒
第2期生



Photo Gallery

パーティの写真はこちらのURL からダウンロードできます。
<http://30d.jp/tsnamkkango/1>

